

電子入札システム新暗号アルゴリズム対応に伴う 注意事項について

政府機関の暗号アルゴリズム（情報をやり取りする際の暗号化のルール）の移行指針に基づき、システムで使用する暗号アルゴリズムがより安全な暗号アルゴリズムに移行することに伴い、本電子入札システムは2014年9月1日より新暗号アルゴリズムに対応します。

これに伴い、2014年9月1日以降、新暗号アルゴリズムに対応していないバージョンのクライアントソフトウェアを使用した場合、電子入札システムログイン時に、更新を促す下記メッセージが表示されます。



システムは当面（平成29年度までの予定）そのまま利用可能ですが、今後、古いクライアントソフトウェアは利用できなくなりますので、早めに新しいクライアントソフトウェアに切り替えをお願いします。

ソフトウェア切り替えの詳細等についてはご利用のICカード発行認証局にお問合せください。なお、参考までに、各認証局ホームページへのリンクを次ページに掲載しますのでご参照ください。

【参考】

各認証局ホームページ内の、暗号アルゴリズム移行または新バージョンソフトウェアへの切り替えに関するページ（2014年8月21日現在）

○株式会社NTTネオメイト

- ・ [よくある質問と回答『電子入札システムで「古いクライアントソフトウェアが使われています。」と表示されます。どうすればよいですか。』](#)
- ・ [よくある質問と回答『新暗号対応アップデートとは何ですか？』](#)

○ジャパンネット株式会社

- ・ [最新版のソフトウェアへのバージョンアップのお願い - 「古いクライアントソフトウェアが使われています」メッセージについて](#)

○株式会社帝国データバンク

- ・ [よくある質問コーナー『エラー「古いクライアントソフトが使われています」』](#)

○東北インフォメーション・システムズ株式会社

- ・ [警告「古いクライアントソフトウェアが使われています」が表示された場合の対処方法について](#)

○日本電子認証株式会社

- ・ [AOSignサービス電子証明書（ICカード）の新暗号対応について](#)
- ・ [新暗号対応に伴うプログラムのバージョンアップについて](#)

暗号アルゴリズム移行計画については、[電子認証局会議のホームページ](#)をご参照ください。